



リベットルーフ
COOL

詳細なカタログはアーキヤマデホームページよりダウンロードをお願いいたします。

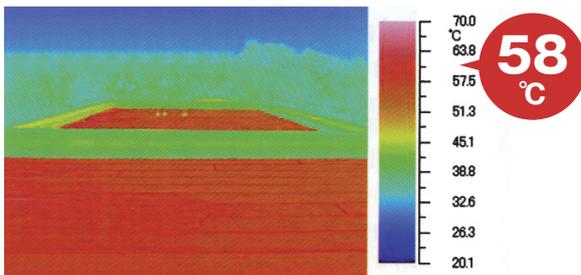
高反射シートで赤外線を反射し、ふく射熱を抑える

「リベットルーフCOOL」は、太陽光を効率よく反射し、ヒートアイランド現象を抑制する効果のある防水シートです。シート表面の温度を低下させることで、夏期における室内への熱流入の抑制、空調負荷の軽減効果が得られます。

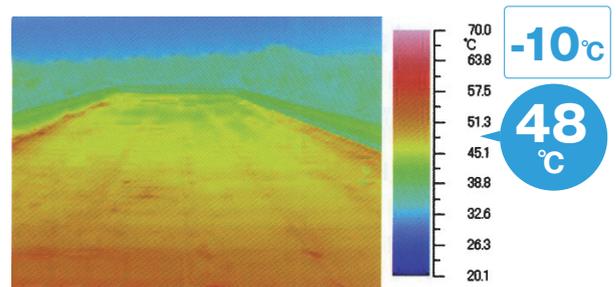
■ 表面温度を下げ、熱流入を抑制

未改修棟（露出アスファルト防水）の表面温度が約57～62℃を示しているのに対し、リベットルーフCOOLの表面温度は約46～52℃を示し、約10℃の温度差があります。

■兵庫県神戸市の学校屋上にてサーモグラフィで撮影



未改修

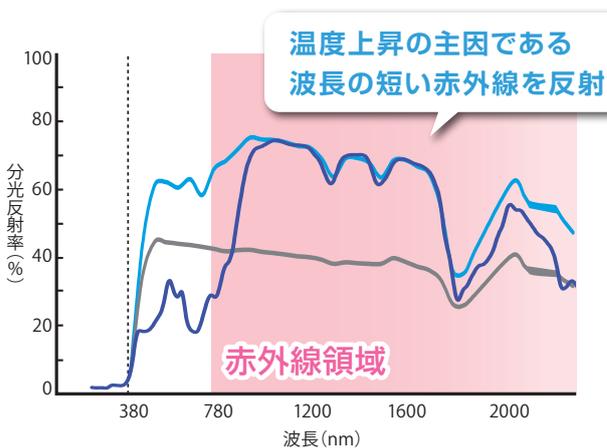


リベットルーフCOOLで改修

■ 赤外線を防ぎ、建物への蓄熱を軽減

赤外線波長領域に対する高い反射特性を持った特殊顔料を配合しているため、赤外線を効率良く反射し、建物への蓄熱を軽減します。

■【分光反射率】大阪市立工学研究所にて測定



— リベットルーフCOOL パールライト(#801) — 一般の塩ビ系防水シート
— リベットルーフCOOL ライトグリーン(#802)

■ 外断熱+リベットルーフCOOL

外断熱は躯体を外気と遮断するため、躯体への熱応力を抑え、ひび割れ・結露を防止。躯体の長寿命化に貢献します。この外断熱に表面温度を下げ、蓄熱を軽減するリベットルーフCOOLを組み合わせることで、より快適な室内となり、冷暖房費が抑えられます。

